11101非鉄金属精練・圧延業における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物（小）	労働者規模
1	2019	1	13～14	共同作業3名、計4名で出口ブレストライナー取り替え作業に従事した。内部で被災者は共同作業者が転がしながら運んできたライナーを、バールを使ってミルに嵌め込んでいた。そのときに、バールが滑り、バランスを崩して右手をついたところに、共同作業者が転がしたライナーが当たり、右手人差し指を骨折した。	43	6	341	50～99
2	2019	1	10～11	手に廃棄物を持って事業場の階段を下りていたところ、段を踏み外して転倒し、右肋骨と右頬を折った。	64	1	413	1～9
3	2019	2	16～17	敷地内にて、コンプレッサー圧縮タンクのエアー漏れ補修作業中、油を落とすパーツクリーナ（可燃性）を使用し、タンク内のガスを抜き、乾燥させるため火器（ハンディガスバーナー）を使用した際、圧縮タンク内に残留ガスが残っており引火して、首・胸・腹・左手甲に熱傷を負った。	59	11	513	100～299
4	2019	3	14～15	工場内ではんだ線を巻き取る装置を稼働する際、ボビンを装置にセットしようとし、ボビンと装置の間に右手薬指を挟み骨折した。	36	7	159	10～29
5	2019	4	14～15	連続塗装ラインの塗料替え作業の際、停止させていたコーターロールを回転させたとき、ミータリングロールに汚れを発見した。そのため、クロスを右手に持ち、安全柵の上からロールに押し当てて拭いていたところ、右手を巻き込まれて負傷した。	29	7	159	1000～9999
			0	工場内作業場にて無人車のバッテリーを交換中、充電済みのバッ				

6	2019	4	～1	テリーをキャリーから無人車に入れ込むとき、体勢が悪いまま力を入れ押し込んだため、右肩を負傷した。	42	19	921	―
7	2019	4	7～8	工場の更衣室から階段を下りる際に踏み外し転落し、左手首を骨折した。	42	1	413	100～299
8	2019	5	17～18	サイクロンの上部ダンパーの動きが悪いため、組長にトラブルと連絡、Wダンパーを開にし、製缶温度を再確認後、排出口フランジ部から詰まりを除去し、突棒でダクト排出作業をした。作業を止め点検口を閉め作業着の汚れをエアーで落とした。その後、ホーパーを叩き中の灰を確認したときに火柱が上がり、右上下肢を火傷した。	42	11	162	30～49
9	2019	5	6～7	ラインルツボ内アルミ除去時にアルミが飛散し、左足靴の中に入り、左足甲部に火傷を負った。	47	11	341	300～499
10	2019	6	15～16	ローラーレベラー（板の歪みをロールで矯正する設備）入側ピンチロールを磨く準備のため、上下ピンチロール間に組み込んだライナーを交換しようとした。駆動側のライナーをフレーム内側から交換しようとしたとき、回転している上下ピンチロール間に左手が巻き込まれ負傷した。	29	7	169	100～299
11	2019	6	10～11	工場にて、ワインダー作業準備のため、原材料置場に保管していた段ボール4段積みの4段目6箱（28kg／箱）をパレットに移し、その後、段ボール（8本／箱）からガラスヤーン（3kg／本）を中腰にて取り出す作業をした際、腰を負傷した。	28	19	921	30～49
12	2019	6	7～8	当社工場でアルミベースの端に付いているフックを取るため、大ハンマーを振り下ろした際、ハンマーの持ち手部分とアルミベースの間に指が挟まり、右手小指を骨折した。	40	7	364	10～29
13	2019	7	14～	梱包スペースで座り作業後、足下にあったハサミを移動させながら立ち上がったところ、腰に衝撃、痛みが走り椎間板症となっ	40	19	921	30～

			15	た。				49
14	2019	7	14～15	船内サラエ作業が終了し、船内の通路を通り船外に出る際、船内通路は暗く物が置かれていたため、避けて歩こうとしたところ、通路から足を踏み外し転倒した。その際左手をつき、左手首および左手の甲を骨折した。	58	2	417	30～49
15	2019	9	17～18	保全作業で外した補助ロールを片付けるため、クレーンを使用してロールを運搬していた。置き台に補助ロールを下ろし、ワイヤーロープを吊り具から外した後、吊り具の上面に左手を置いて吊り具を置き台から離そうとした。そのとき、反対側の吊り具が置き台から離れたので巻き上げ操作を行ったところ、吊り具の上面からはみ出ていた左手小指が吊り具とロール置き台の間に挟まれて負傷した。	40	7	211	1000～9999
16	2019	9	14～15	製鋼工場でタンディッシュノズルをセットする際、タンディッシュを載せた台車を上昇させたところ、スライディングノズルカセット固定用のボルトと台車操作用ペンダントの間に右手人差し指を挟み負傷した。	23	7	169	50～99
17	2019	10	13～14	製作したアルミを型から取り出した際、鉄で作成したフックの引掛部品をハンマーにて外しているときに、アルミの破片が飛び、左目に当たり左角膜裂傷を負った。	35	4	521	30～49
18	2019	10	10～11	コンテナ整備のために天井クレーンをセッティングし、コンテナの外周にラッピングを実施した。フォークリフト取出位置までコンテナを移動後、微調整のためクレーンを南側へ走行した際、コンテナに勢いがついたことでコンテナが振れ、止めようと手で押さえたがそのまま腕を押され南側のコンテナ保持炉に肘が接触し、コンテナとコンテナ保持炉の間に前腕を挟まれ右前腕部を骨折した。	26	7	211	500～999
			19	工場の溶解炉付近で、溶解された鉛の出口から柄杓を使って鋳型				10～

19	2019	10	～20	に鉛を移動する際、手を滑らせ柄杓の鉛をこぼして右足の靴の中に入り火傷した。	51	11	521	29
20	2019	11	11～12	板材のレベラー加工中、レベラーに異物が付着していたため、機械を停止せずに除去したところ、左手がレベラーの回転部に巻き込まれ、左手指を骨折した。	53	7	159	50～99
21	2019	12	15～16	リフトで空パレットを運搬中、パレットの揺れを防止するため横桟に手を添えたまま、シャッター入口より場内に進入しようとした際、パレット上部が入口手前にある配管ラックに激突し、衝撃でパレットがずれ支柱とサイドフォークの窓枠に右手腕を挟まれ、骨折した。	46	7	222	500～999
22	2019	12	17～18	工場内にて、成型機を洗浄中、ウエットケーキ樹脂製バットのキャスター付き（高さ1.8m×奥行80㎝×幅40㎝、重さ150㎏）に排出される汚れを落とし、樹脂製バットの向きを変えるため引っ張ったところ、腰を負傷した。	39	19	169	30～49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：労働災害の分類の概要

各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）に戻る。